

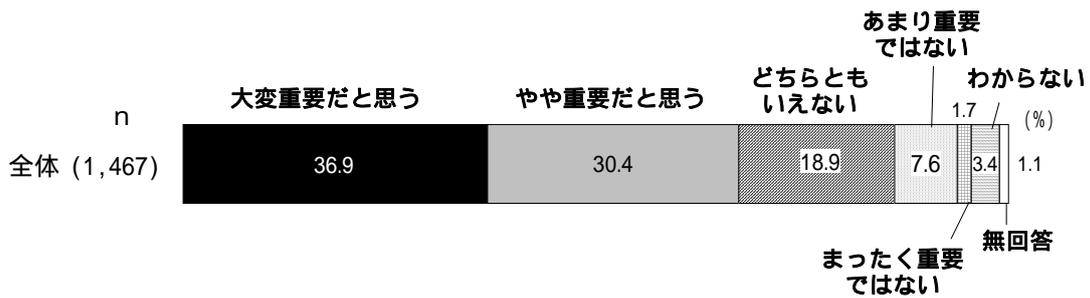
## 6 国際化について

### (1) 外国人とともに暮らしやすい社会を形成することの重要性

『重要だと思う』が約7割、『重要ではない』は約1割

問23 千葉県で暮らす外国人は、永住外国人の他、留学生、国際ビジネスで来日する人々など10万人を超え、県人口の約1.6%をしめています。あなたは、外国人とともに暮らしやすい社会を形成することは重要だと思いますか。( は1つ)

<図表6 - 1> 外国人とともに暮らしやすい社会を形成することの重要性



外国人とともに暮らしやすい社会を形成することの重要性を聞いたところ、「大変重要だと思う」(36.9%)が3割台半ばで最も高く、「やや重要だと思う」(30.4%)と合わせて『重要だと思う』(67.3%)が約7割となっている。一方、「あまり重要ではない」(7.6%)と「まったく重要ではない」(1.7%)を合わせた『重要ではない』(9.3%)は約1割である。(図表6 - 1)

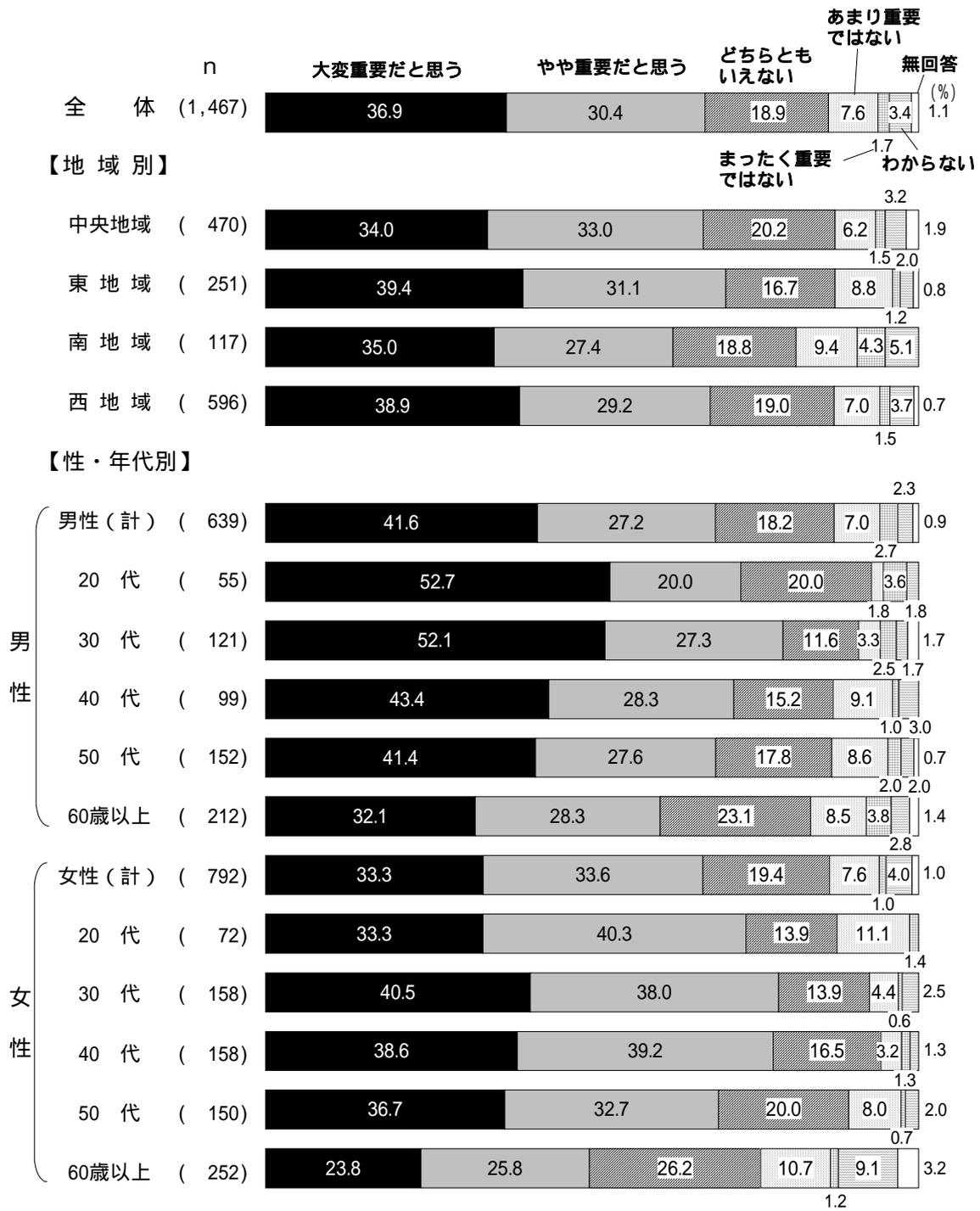
#### 【地域別】

『重要だと思う』は“東地域”(70.5%)で7割となっている。また、“南地域”(62.4%)は他地域に比べ低くなっている。一方、『重要ではない』は“南地域”(13.7%)が高く、“中央地域”(7.7%)と“西地域”(8.5%)では約1割と低くなっている。(図表6 - 2)

#### 【性・年代別】

『重要だと思う』は、男性の30代(79.4%)、女性の30代(78.5%)で約8割となっているが、男女ともそれ以降は、年代が上がるほど減少している。特に女性の60歳以上(49.6%)では約5割となっている。(図表6 - 2)

<図表6 - 2> 外国人とともに暮らしやすい社会を形成することの重要性 / 地域別、性・年代別

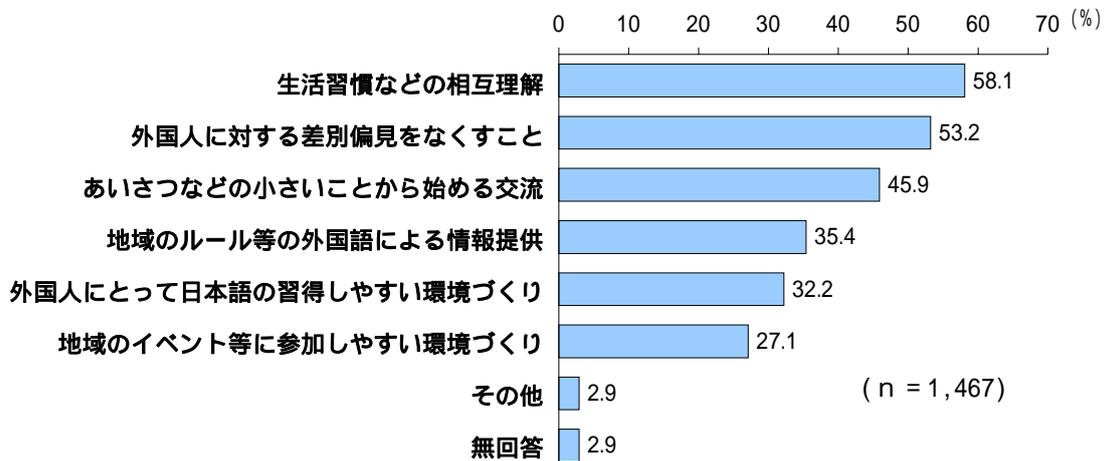


## (2) 外国人とともに暮らしやすい社会の形成に必要なこと

「生活習慣などの相互理解」が約6割

問24 外国人とともに暮らしやすい社会の形成に必要なことはどのようなことだと思いますか。次の中から選んでください。(はいいくつでも)

<図表6-3> 外国人とともに暮らしやすい社会の形成に必要なこと(複数回答)



外国人とともに暮らしやすい社会の形成に必要なだと思うことをいくつでも選んでもらったところ、「生活習慣などの相互理解」(58.1%)が約6割で最も高くなっている。次いで、「外国人に対する差別偏見をなくすこと」(53.2%)が5割台半ばである。一方、「地域のイベント等に参加しやすくする環境づくり」(27.1%)は約3割となっている。(図表6-3)

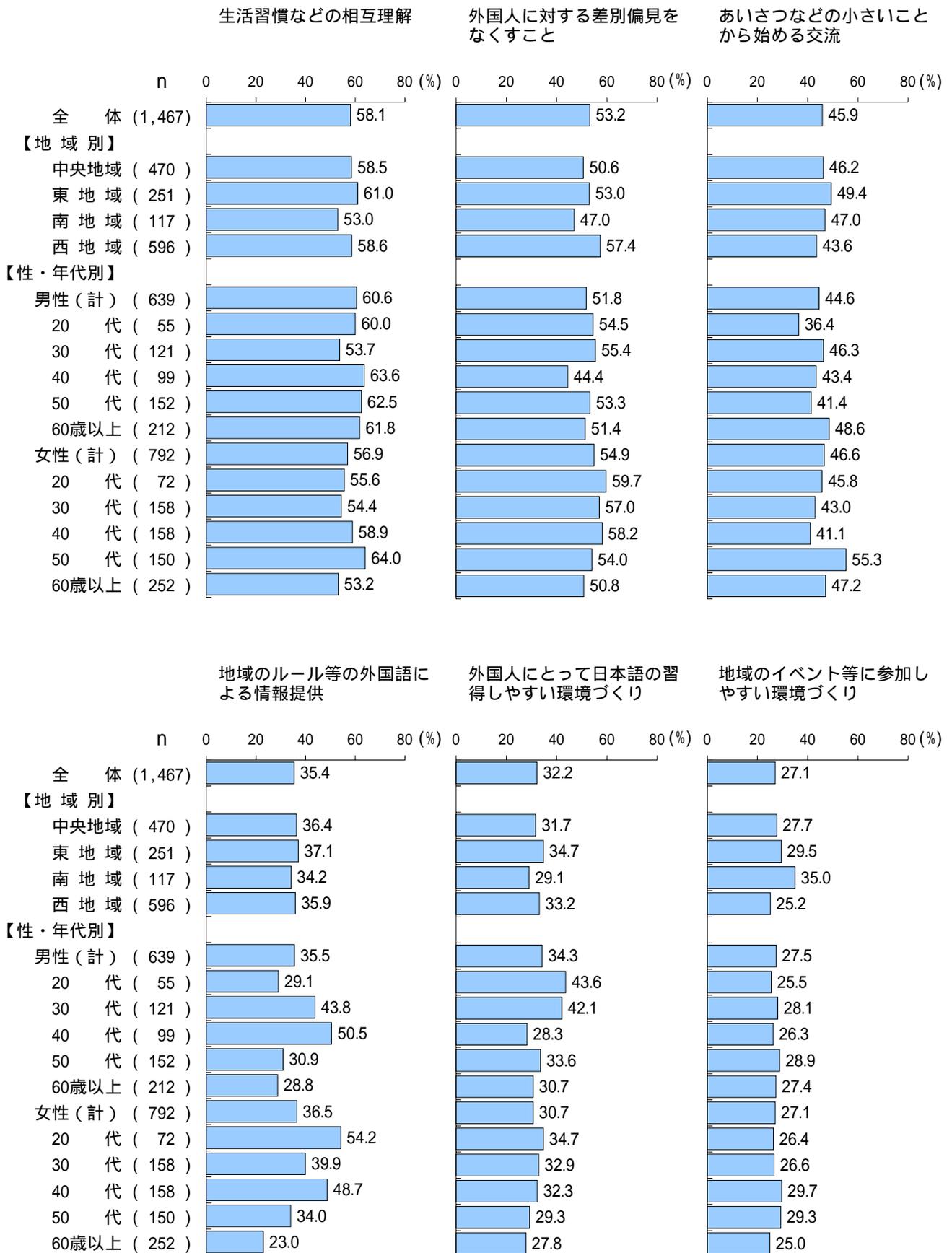
### 【地域別】

“南地域”は、「生活習慣などの相互理解」(53.0%)、「外国人に対する差別偏見をなくすこと」(47.0%)、「外国人にとって日本語の習得しやすい環境づくり」(29.1%)のいずれにおいても他の地域より低い、「地域のイベント等に参加しやすい環境づくり」(35.0%)では他の地域より高くなっている。(図表6-4)

### 【性・年代別】

「生活習慣などの相互理解」は、男性の30代を除く年代と女性の50代(64.0%)で6割を超え、「外国人に対する差別偏見をなくすこと」は男性の40代(44.4%)以外は5割を超えている。「あいさつなどの小さいことから始める交流」は女性50代(55.3%)が5割台半ばで高く、男性の20代(36.4%)は3割台半ばと低くなっている。また、「地域のルール等の外国語による情報提供」は男性の40代(50.5%)と女性の20代(54.2%)で5割を超え高く、「外国人にとって日本語の習得しやすい環境づくり」は男性の20代(43.6%)と30代(42.1%)が4割を超える。(図表6-4)

<図表6 - 4> 外国人とともに暮らしやすい社会の形成に必要なこと / 地域別、性・年代別

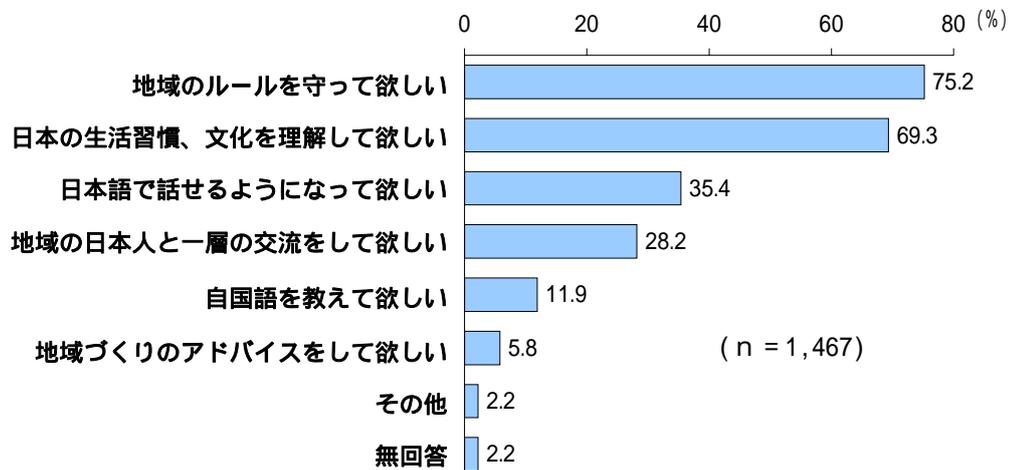


### (3) 外国人とともに暮らしやすい社会のため外国人に望むこと

「地域のルールを守って欲しい」と「日本の生活習慣、文化を理解して欲しい」が突出

問25 あなたは、外国人とともに暮らしやすい社会のため外国人に望むことは何ですか。  
(はいくつでも)

<図表6-5> 外国人とともに暮らしやすい社会のため外国人に望むこと(複数回答)



外国人とともに暮らしやすい社会のため外国人に望むことをいくつか選んでもらったところ、「地域のルールを守って欲しい」(75.2%)が7割台半ばで、次いで「日本の生活習慣、文化を理解して欲しい」(69.3%)が約7割と、これら上位2項目が突出している。一方、「日本語で話せるようになって欲しい」(35.4%)が3割台半ばで、「地域の日本人と一層の交流をして欲しい」(28.2%)は約3割にとどまっている。(図表6-5)

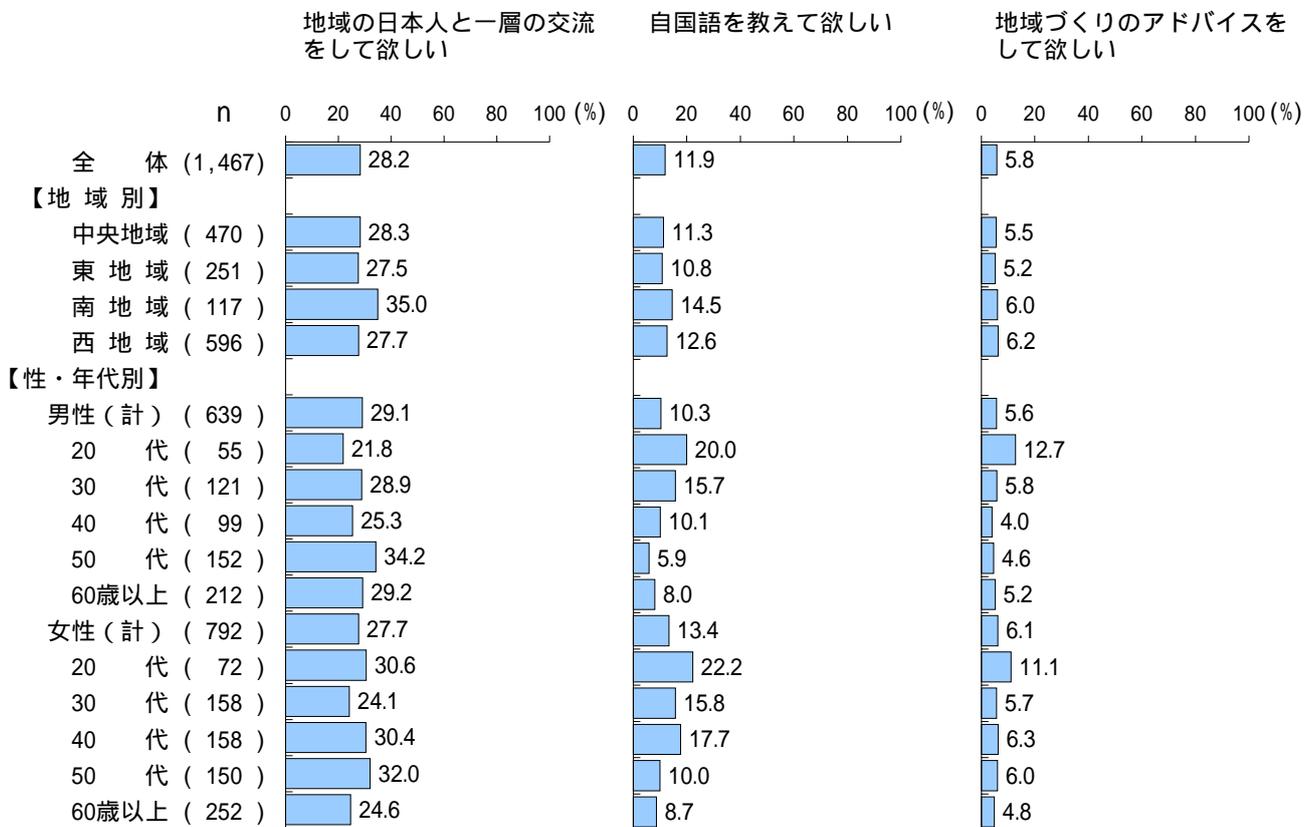
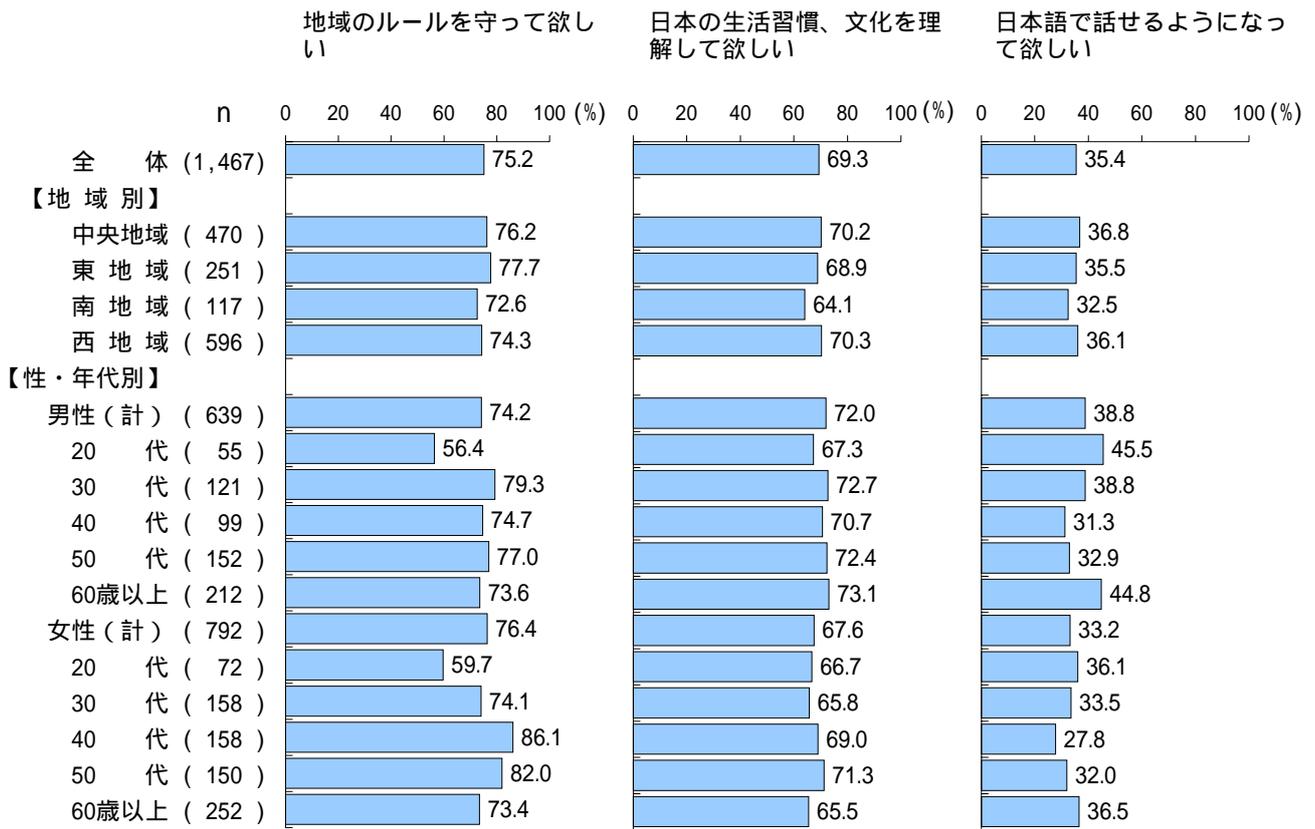
#### 【地域別】

全体の上位3項目は大きな差がみられないが、“南地域”では他の地域に比べ若干低くなっている。また、「地域の日本人と一層の交流をして欲しい」は“南地域”(35.0%)が3割台半ばで他の地域に比べ高くなっている。(図表6-6)

#### 【性・年代別】

「地域のルールを守って欲しい」は、男女とも20代以外の年代で7割を超えるが、20代では6割を下回る。「日本の生活習慣、文化を理解して欲しい」は、性や年代による差があまりみられず、「日本語で話せるようになって欲しい」は男性の20代(45.5%)と60歳以上(44.8%)で高く4割台半ばとなっている。「自国語を教えて欲しい」は、男女とも20代で高く2割以上となっている。(図表6-6)

<図表6 - 6> 外国人とともに暮らしやすい社会のため外国人に望むこと / 地域別、性・年代別

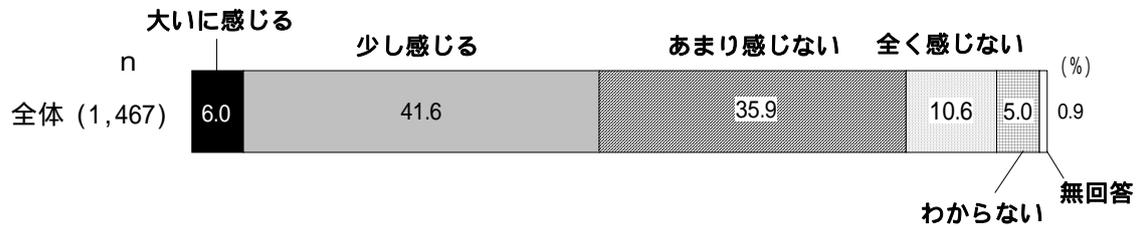


#### (4) 外国人への差別や偏見の意識

『感じる』と『感じない』がほぼ同数

問26 あなたは、外国人への差別や偏見の意識はありますか。( は1つ)

<図表6-7>外国人への差別や偏見の意識



外国人への差別や偏見の意識を聞いたところ、「大いに感じる」(6.0%)が少数ながらあり、「少し感じる」(41.6%)が4割を超え最も高い。これらを合わせた『感じる』(47.6%)は約5割となっている。一方、「あまり感じない」(35.9%)と「全く感じない」(10.6%)を合わせた『感じない』(46.5%)もほぼ同率である。(図表6-7)

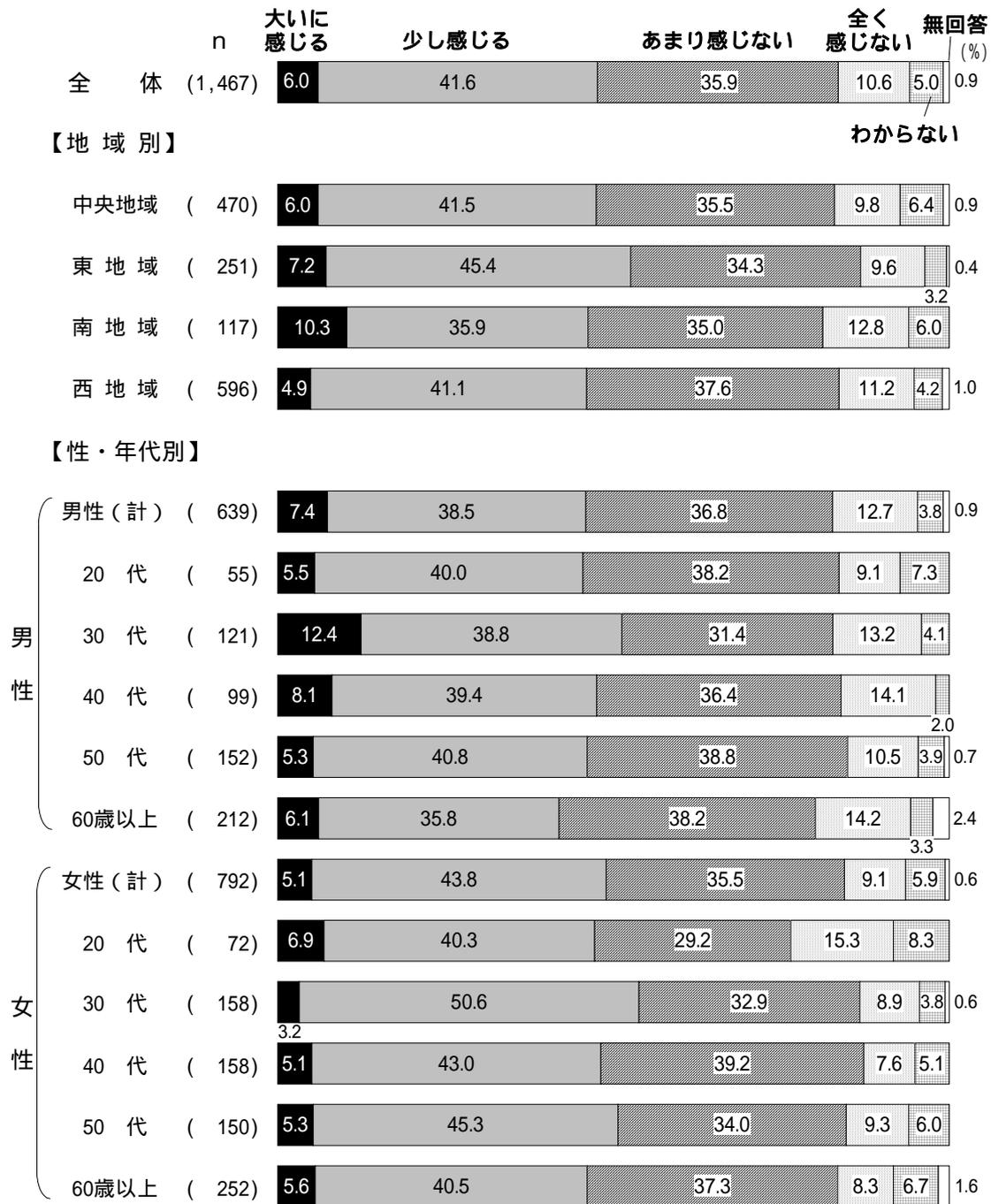
##### 【地域別】

「大いに感じる」は“南地域”(10.3%)で1割となっている。“西地域”(4.9%)では他の地域に比べ低くなっている。『感じる』は“東地域”(52.6%)で5割を超え他の地域に比べて高くなっている。一方、『感じない』は“東地域”(43.9%)が他の地域に比べ低くなっている。(図表6-8)

##### 【性・年代別】

『感じる』は男女とも30代が高く、特に男性では、「大いに感じる」(12.4%)が他の年代に比べ高くなっている。一方、『感じない』は、男性40代(50.5%)、男性60歳以上(52.4%)が5割を超え高くなっている。また、男女とも30代が低く、特に女性では約4割となっている。(図表6-8)

<図表6 - 8> 外国人への差別や偏見の意識 / 地域別、性・年代別



## ( 5 ) 国際交流活動への参加意欲

「興味のある分野なら参加したい」と「あまり思わない」がそれぞれ4割前後

問27 国境を越えて広がる地球規模の課題の解決には、個人や団体、地域が世界各地とネットワークを構築し、その得意とする分野で交流や協力を展開することが重要になっています。

あなたは、今後の国際交流活動への参加意欲はありますか。( は1つ)

< 図表 6 - 9 > 国際交流活動への参加意欲



国際交流活動への参加意欲を聞いたところ、「興味のある分野なら参加したい」(39.9%)が約4割だが、「あまり思わない」(42.9%)が4割を超えている。なお、「興味が無い」(16.2%)は1割台半ばとなっている。(図表6-9)

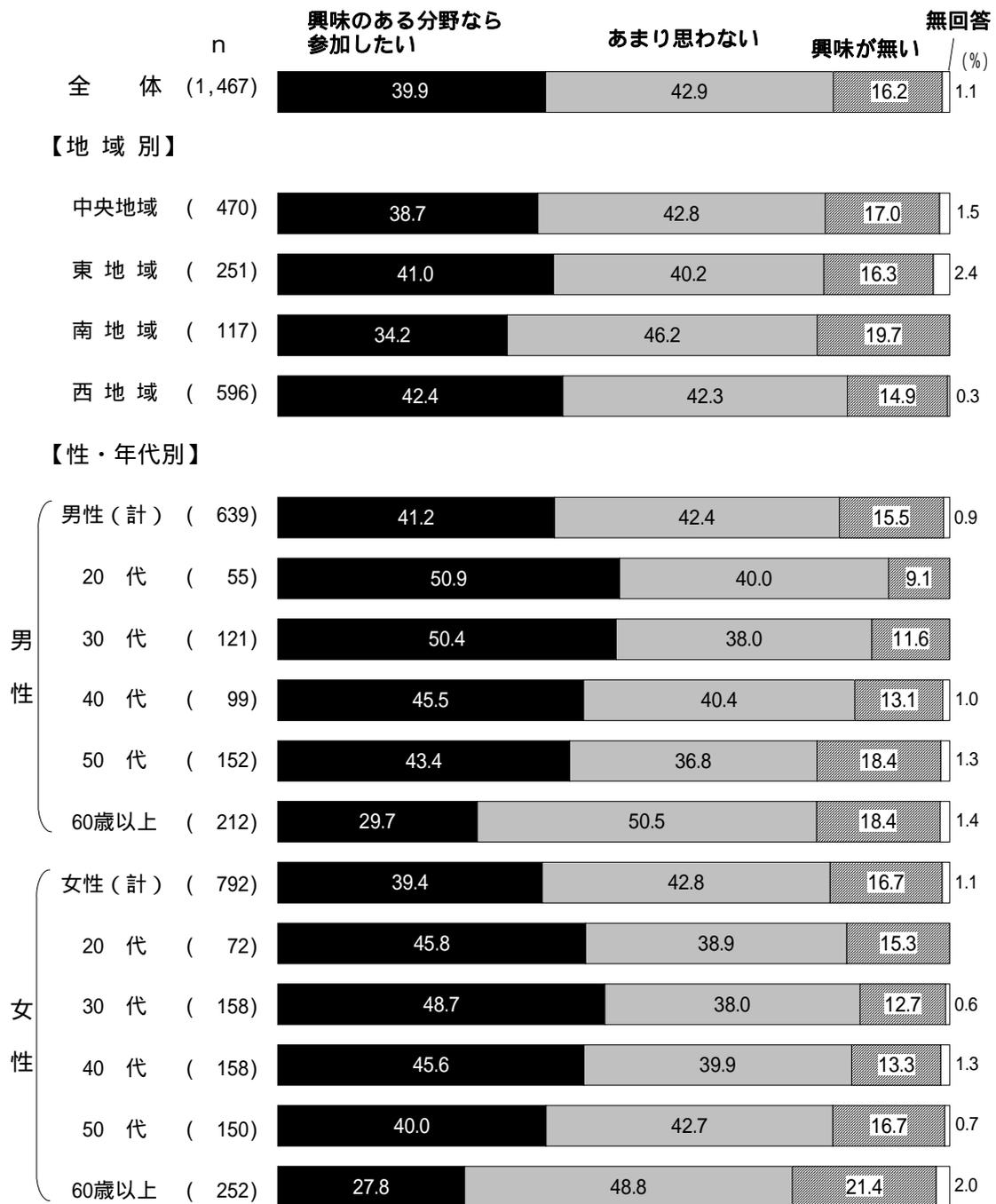
### 【地域別】

「興味のある分野なら参加したい」は、「東地域」(41.0%)と「西地域」(42.4%)で4割を超えるが、「南地域」(34.2%)では低くなっている。一方、「あまり思わない」は「南地域」(46.2%)が他の地域と比べて高くなっている。また、「興味が無い」は「南地域」(19.7%)が高くなっている。(図表6-10)

### 【性・年代別】

「興味のある分野なら参加したい」は、男性の20代(50.9%)と30代(50.4%)で5割と高くなっている。また、男性の60歳以上(29.7%)と女性の60歳以上(27.8%)は約3割で低くなっている。一方、「あまり思わない」は男性の60歳以上(50.5%)で5割となっている。(図表6-10)

<図表6 - 10> 国際交流活動への参加意欲 / 地域別、性・年代別



## (6) 国際協力活動への参加意欲

「興味のある分野なら参加したい」と「あまり思わない」がそれぞれ4割前後

問28 今後の国際協力活動への参加意欲はありますか。( は1つ)

<図表6 - 11> 国際協力活動への参加意欲



国際協力活動への参加意欲を聞いたところ、国際交流活動同様、「興味のある分野なら参加したい」(39.1%)が約4割だが、「あまり思わない」(42.7%)が4割を超えわずかに上回る。なお、「興味が無い」(17.0%)は約2割となっている。(図表6 - 11)

### 【地域別】

「興味のある分野なら参加したい」は“西地域”(40.9%)が4割で高くなっているが、地域による大きな差は見られない。一方、「興味が無い」では、“南地域”(21.4%)が2割を超える。(図表6 - 12)

### 【性・年代別】

「興味のある分野なら参加したい」は、男性の20代(52.7%)が5割を超え高くなっている。男性は20代を、女性は30代をピークに年代が上がるほど減少する傾向がみられ、60歳以上では3割を下回る。一方、「あまり思わない」は男性の60歳以上(51.4%)で5割を超えている。「興味が無い」は女性の60歳以上(25.0%)で特に高くなっている。(図表6 - 12)

<図表6 - 12> 国際協力活動への参加意欲 / 地域別、性・年代別

